



～各地でテロ対処訓練を実施しております！～

本年から来年にかけて、国内では、ラグビーワールドカップや東京オリンピック・パラリンピック競技大会など、大規模な国際的行事が多数開催される予定です。公共交通機関や大規模集客施設といった「ソフトターゲット」を標的としたテロが世界各国で発生している中、福井県警察では、各事業者・施設管理者の皆様のご理解・ご協力を得て、各地でテロ対処訓練を実施し、テロ対処能力の向上、各事業者・施設管理者様との連携強化を図っております。

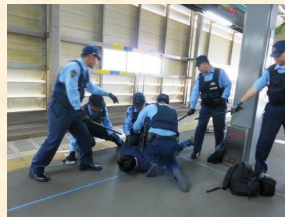
J R福井駅での訓練

福井警察署は、本年6月5日、福井県内の公共交通機関の中核であるJR福井駅で、化学剤を用いたテロが敢行されるという想定の下、テロ対処訓練を実施しました。

訓練では、走行中の列車内における不審者と不審物の対応について、JR職員の方々と連携を取り、110番通報、不審者・不審物件の検索、不審者の制圧、乗客の避難誘導、不審物の撤去までの一連の流れを確認し、テロ発生時の連携の強化を図りました。



不審者への声掛け



犯人制圧訓練



避難誘導訓練



不審物撤去訓練

サンドーム福井での訓練

越前警察署と鯖江警察署は合同で、本年6月13日、サンドーム福井で、イベント開催中に銃器や化学剤を用いたテロが敢行されるという想定の下、テロ対処訓練を実施しました。

訓練では、施設職員の方々と連携して、情報伝達、利用客の避難誘導、負傷者の救護、不審者の制圧等を行い、対処能力の向上に努めました。



110番通報訓練



現場規制訓練



救護訓練



犯人制圧訓練

大規模集客施設やイベント会場、観光地など、ソフトターゲットを標的としたテロが敢行される理由としては、**重要な施設と比べて警備が手薄である上、不特定多数の方が集まるということが挙げられます。**こうしたテロの発生を未然に防止するためには、平素からの**警察と皆様方との連携が極めて重要**です。今後とも、テロ対策へのご協力をよろしくお願いいたします！

